

## 山口銀行門司支店

設計: 桜井小太郎建築事務所

竣工: 昭和9年(1934)

住所: 福岡県北九州市門司区清滝2-3-4

交通: JR門司港駅徒歩5分



前身は横浜正金銀行(別項参照)門司支店。昭和9年(1934)に建てられて以来、西日本屈指の貿易港門司の経済の基盤として重要な役割を担ってきた。そして昭和21年(1946)、GHQの指令で横浜正金銀行がいったん閉鎖された際に、山口銀行に譲り受けられ、今日に至っている。

設計者桜井小太郎【さくらいこたろう・明治3年(1870)～昭和28年(1953)】は、横浜正金銀行の支店をいくつか担当しているが、その中でも彼の得意とした英国風古典主義建築の様式がよく現れた屈指の名建築として知られている。施工は竹中工務店。

『レトロの町』門司の中でも屈指の好建物である。

この文書の著作権は株式会社富士通アドバンスソリューションズが保有します。許可なく複製、転用、販売などの二次利用することは禁じます。

雑誌書籍、広告など出版物への掲載にあたっては、お手数ですが、事前にご連絡願います。